

科目名	社会福祉演習Ⅳ G					単位	2.0
担当教員	下山 久之						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	3241

●授業のテーマ

認知症ケアにおける心理・社会的アプローチ

●到達目標

認知症ケアにおける心理・社会的アプローチの基本的な考え方を理解するとともに、実践力を身につける。

●学習内容(授業概要)

大学での学び方を再確認してから、認知症ケア、そして認知症ケアにおける心理・社会的アプローチについて学んでいく。またプレゼンテーションの方法についても学んでいく。学習方法として輪読会の形式をとる。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. オリエンテーション
2. 回想法の実践①
3. 回想法の実践②
4. 回想法の実践③
5. 回想法の実践④
6. 回想法の実践のまとめ①
7. 回想法の実践のまとめ②
8. 回想法の実践のまとめ③
9. 回想法の実践のまとめ④
10. プレゼンテーションの方法①
11. プレゼンテーションの方法②
12. プレゼンテーションの方法③
13. プレゼンテーションの方法④
14. プレゼンテーションの方法⑤
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

講義前に課題図書を読み、レジュメを作成しておくこと。テーマの節目ごとにレポートを求める。

●成績評価方法・基準

個人発表の評価（30%）、ディスカッションへの参加度（40%）、レポートの内容（30%）を総合して評価します。

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門、著者名：佐藤望、出版社：慶応義塾大学出版会、販売先：(株)Do

《No.2.》書籍名：ライフレビューブック 高齢者の語りの本づくり、著者名：志村ゆず他、出版社：弘文堂、販売先：(株)Do

●参考文献／その他
授業時に指示します。

●履修上の注意
主体的な参加を望みます。